

あおぎり

平成25年2月14日

校長講話

今日は「春」についてのお話をします。

皆さんはこの歌を聞いたことがありますか。（スライドで歌詞を映す）
歌詞を見ながらどんな様子が浮かんでくるかを考えてみてください。

春よ来い

作詞 相馬御風 作曲 弘田龍太郎

春よ来い 早く来い
あるきはじめた みいちゃんが
赤い鼻緒の じょじょはいて
おんもへ出たいと 待っている

春よ来い 早く来い
おうちのまえの 桃の木の
つぼみもみんな ふくらんで
はよ咲きたいと 待っている

皆さんも、この歌の歌詞にあるように、早く外に出て思いっきり飛び回りたいと思っていることと思います。とても春が待ち遠しいことと思います。校長先生もとても待ち遠しいです。

2月3日は節分でした。皆さんの家では豆まきをしたことでしょうか。

2月4日は何の日だったか知っていますか。

2月4日は「立春」でした。立春は、暦の上で春ということです。立春を過ぎると、日差しが強くなり、春の気配を感じるようになります。

皆さんは春を見つけましたか。春を感じるようになりましたか。
校長先生は見つけました。

春だ!と飛び出した ふきのとう(写真1)

もうすぐ咲くよと待つ 桜の木の芽(写真2)

春の日差しに咲き始めた おおいぬのふぐり(写真3)



子どもたち出てきておくれと待つ 校庭（写真4）



夕方も明るくなってきたよつぶやく昇降口（写真5）

春は少しずつ近づいています。

皆さんも春を見つけてください。

肌で、匂いで、目

で、耳で、体全体で、春を感じてください。

皆さんが学校の春を感じる時は、卒業式です。

卒業式で6年生は森上小学校のすべての学業を終えたことを、1年生から5年生までの人は、その学年を修了したことを感じる時です。

いい終わりを迎えるために、後1か月間、しっかりとした目標を持って勉強や生活をしましょう。

3月18日（月）の卒業式を全校のみんなで迎えたいと思います。

5・6年スキー教室が行われました

2月8日（金）峰の原高原スキー場において5・6年スキー教室が実施されました。

曇り空で、時折、日も差すこともありましたが、とても寒い中でのスキー教室でした。子どもたちは、寒さに負けずに、指導員の指導を受けながら滑っておりました。数人の児童が寒さからくる体の不調を訴えることもありましたが、事故やけががなく無事終わることができました。



終わりの会の時、指導員の方から、「安全にできたこと、真剣に取り組んだので技能が上達したこと」を褒めていただきました。

保護者の皆様には、スキー教室実施にあたり、事前に滑りに連れて行っていただき、また、準備をしていただきましてありがとうございました。

不審電話にご注意ください

以前にも学校からの通知でお知らせしましたが、依然として不審電話がかかってくる事案が市内の学校で発生しております。

電話で、「個人の名前、電話番号、住所」を聞き出す事案ですが、こうした内容の電話があっても、本人の情報はもちろんクラスの人の情報について、絶対に教えないようにお願いします。

ご家庭でも、この点について再度ご確認ください。